

※本号に掲載しているイベントなどは、新型コロナウイルス感染症の影響により、延期や中止になる可能性があります。

お知らせ

ご利用ください！
婚活マッチングシステム

移住・定住相談センター

☎23417

同センターに婚活マッチングシステムを導入します。同システムを利用するための会員登録、お相手検索ができるようになります。

開始日 4月4日(土)

場所 JR足利駅構内同センター『Aidacco(あいだっこ)』
利用の流れ

▼会員登録Ⅱとちぎ結婚支援センターのホームページ内『マッチング・入会申し込みについて』から予約してAidaccoへ
▼お相手検索Ⅱ同ページ内

VERY MATCHING!
とちぎ結婚支援センター

▶とちぎ結婚支援センターのQRコード



『マッチング・マイページ』にログイン、予約してAidaccoへ
利用料金 1万円
※会員登録期間は2年間。

被災住宅再建等

利子補給金の交付

建築住宅課・☎22198

台風第19号で被災した住宅の再建のために金融機関などから資金を借り入れた方に利子補給金を交付します。

申請期限 令和3年3月31日(水)

申請方法 申請書類を同課(本庁舎6階)

※申請書は同課または市ホームページで入手可。

※市内の金融機関などでの融資手続き後に申請してください。
対象

▽台風第19号で被災した市内の方で、自ら居住するための住宅を建設、購入、補修する方
▽り災証明書を交付された方
▽市内の金融機関などの被災者
▽市税などを滞納していない方

利子補給金の額 対象融資額は500万円を限度とし、再建等

—市民の皆さんの活躍をご紹介します—



多面的機能発揮促進事業
関東農政局長賞優秀賞を受賞!

関東地方(山梨、長野、静岡を含む)で同事業に取り組む団体から『島田町水と緑を守る会』が県内で唯一昨年度の同賞を受賞しました。

同事業は、農産物供給以外に農業や農村が持つ、自然環境保全や水源のかん養などの多面にわたる機能を維持、発揮するために地域で取り組む共同活動です。同会は、草刈りや水路の泥上げなどの維持活動や農業体験を実施しており、地域全体での活動が評価されました。

同会は、「さらに美しい農村環境を守るように努力します」と語ってくれました。



▲農業体験の様子

資金に係る利子相当額で5万円を上限

利子補給金の交付期間 再建等資金に係る令和2年度以降の最初の利子の支払日の属する月から起算して5年間を限度

市の組織改正

行政管理課・☎22112

市民ニーズや行政課題に的確に対応するべく、柔軟で活力ある組織体制を整えます。

主な改正点

▼新設『国体推進課』

☎22277

▼新設『行政改革担当』
令和4年度に開催される『第77回国民体育大会』、『第22回全国障害者スポーツ大会』に向け、市民スポーツ課国体準備室を廃止し、同課を新設。

☎22276

さらなる行政改革の推進と『第8次行政改革大綱』の策定に向けて、行政管理課総務・行政改革担当のうち行政改革業務について、同担当を新設。

▼新設『子ども家庭相談担当』

☎22251

医療助成担当を親子福祉担当に統合し、児童福祉法の改正に



マイナンバーカード 関連業務の一時停止

市民課・☎202145

停止期間

5月2日(土)~6日(水)

メンテナンス作業のため、市民課、行政サービスセンター窓口で、マイナンバーカードの交付、電子証明書の更新などの業務ができなくなります。

Pick Up!

お知らせ

税

福

祉

募

集

子

育

て

健

康

働

く

講

座

教

室

イ

ベ

ン

ト

施

設

相

談

▼木造住宅耐震診断補助制度Ⅱ
内容(抜粋)
住している方
対象 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を所有し居住している方
建築指導課・☎202170

**補助します！
木造住宅の耐震建て替え**

に伴い、子どもの虐待の増加などに対処するため、同担当を新設。▼『学校給食課』を『学校管理課』に統合
Ⅱ給食担当と学校給食共同調理場を学校管理課に移管。給食担当は学校管理課管理担当に統合。

耐震診断に要した費用(3万円を限度)
▼木造住宅耐震建て替え補助制
度Ⅱ耐震診断を実施し、耐震改修の必要が認められた住宅を解体して、同一の敷地内に建て替える場合、耐震改修相当分(建て替える前の住宅の床面積(m)×2万2500円)の5分の4の額(100万円を限度)
※一定の要件あり。補助対象戸数には限りがあります。詳しくは同課にお問い合わせください。
※補強計画補助、耐震改修補助も引き続き実施中。

変わります

ごみ収集運搬業者

クリーン推進課・☎202142

変更時期 4月

受託業者

▽南・西部Ⅱ足利市清掃事業(株)

▽東・北部Ⅱ(株)横田商事

▽中央部Ⅱ沢口運輸(株)

★ごみはきちんと分別し、決められた日の午前8時30分までにごみステーションに出しましょう。



至誠
通天

市長コラム
No.076



和泉 聡

生きる手ごたえ

このところ、ずっと、思い続けていることがひとつあります。それは「仕事も人生も、うまくいかないことが多いけれど、実はうまくいかないからこそ、仕事の手ごたえ、生きている手ごたえが得られるのだ」ということです。

そう思うきっかけは、2月号のこの欄で紹介した、作家で冒険家の角幡唯介さんが中央公論で連載中の『冒険の断章』を読んだことでした。角幡さんの主張を私なりに要約すれば、目的達成に労力がかかるからこそ、対象とかかわる実感がわき、私たちの経験も人生も豊かになる、ということですよ。

なるほど、身近なことを改めて振り返ると、あらゆることにおいて、人間はなかなかうまくいかないからこそ、うまくいかせようと努力する。うまくいかないからこそ、うまくいった時

の達成感が得られる。

例えばゴルフ。いつも思った通りにボールが飛び、思った場所にボールが行く。もしそうだとしたら、ゴルフなんて、なんとつまらないスポーツになることでしょう。なかなか思った通りに打てないからこそ、打てるようになりたいと練習する。そして時々でも、思った通りのボールを打てた時の快感は忘れがたいものになる。ゴルフの魅力はまさにこの点にあるのです。

人生に置き換えれば、仕事も私的なことも、もし、何の努力もなしに、思った通りに次々と事が運ぶとすれば、なんとも人生は無味乾燥なものになるでしょう。うまくいかない、だからこそ、うまくいかせようと努力し知恵を絞る。そこにこそ、生きていく手ごたえが生まれる。だから私は、最近、仕事でも私的なことでも「うまくいかないな」と落ち込んだ時は、「そうだ。うまくいかないからこそ、生きていく手ごたえが得られるのだ」と自分に言い聞かせることにしているのです。